## 

MX-Fluxbox 3 ドキュメント

目次を見る

[1.はじめに…………………………………………………………… 1](#__RefHeading___Toc1544_4202832223)

[2.初期設定……………………………………………………………](#__RefHeading___Toc1579_3145445008) 2

[2.1 デスクトップアイコン………………………………………](#__RefHeading___Toc1787_3540384480)[…](#__RefHeading___Toc1544_4202832223) 3

[2.2 Conky…………………………………………………………….](#__RefHeading___Toc1789_3540384480)  3

[2.3 tint2パネル………………………………………………………](#__RefHeading___Toc1791_3540384480) 4

[2.4 Docks…………………………………………………………….. 5](#__RefHeading___Toc1793_3540384480)

[2.5 ルートメニュー………………………………………………… .](#__RefHeading___Toc1795_3540384480)6

[3.FLUXBOXのセットアップ………………………………………..](#__RefHeading___Toc1581_3145445008) 7

4.リンクス……………………………………………………………[.1](#__RefHeading___Toc1681_3540384480)3

# 1.**はじめに**

このヘルプドキュメントは、MX Linuxの一般的な内容を記載した**ユーザーズマニュアル（F1）**を補完するものです。

1.はじめに

2.設置方法

3.構成

4.基本的な使い方

5.ソフトウェア管理

6.上級者向け

7.フードの下

8.用語集

MX FLUXBOX (=MXFB) は、すぐに使える最小限の MX Linux の "ベース" バージョンです。ユーザーは通常、一般的なソフトウェアを追加したいと思うでしょうが、その場合はまずMX Package Installerを使用することをお勧めします。

その名の通り、MXFBはウィンドウの配置や外観をコントロールする[ウィンドウマネージャー](https://en.wikipedia.org/wiki/Stacking_window_manager)として[Fluxbox](https://en.wikipedia.org/wiki/Fluxbox)を採用しています。 その小さなメモリーフットプリントと素早いロードタイムは、低リソースのシステムでは非常に効果的であり、高レベルのマシンでは非常に高速です。すべての基本的な設定は、わかりやすいフォーマットの[テキストファイル](https://en.wikipedia.org/wiki/Text_file)で制御されます。

MXFBは2つの基本的な構成で動作しますが、その間には多くのバリエーションが考えられます。

* 基本的なFluxboxコンポーネントが含まれていますが、便利なグラフィカルアプリを使用するMX Linuxに準拠した**「Default**」。
* デフォルトの構成から様々なコンポーネントを簡単なクリック操作で追加できる**Fluxbox**

# 2.デフォルト



左上から時計回りに、プリンシパルのコンポーネントを紹介します。

1. デスクトップアイコン（2.1項
2. コンキー」と呼ばれるシステム情報表示（2.2項
3. クリエイティブなtint2パネル（2.3項
4. ネイティブ・ドック（2.4項
5. 隠れたFluxboxの "rootMenu"（セクション2.5

新規ユーザーが最初に利用するのは、ドック、パネル、ルートメニューから利用できる**「設定」マネージャー**でしょう。

アプリケーションは、デスクトップアイコンやドックアイテムのほかに、以下のようなツールでも起動できます。

* 従来のパネルのスタート（MXロゴ）ボタンをクリックすると、XfceのAppfinderが表示されます。
* デスクトップを右クリックします。*メニュー」→「すべてのアプリ」*で、Debianライクなカテゴリメニューが表示されます。
* キーボードのロゴキー（WindowsまたはAppleのアイコン）をクリックすると、「rofi」という非常に高速なツールが表示され、便利なプロパティを備えたアルファベット順のメニューが表示されます（詳細[はWikiを参照](https://mxlinux.org/wiki/help-files/help-rofi/)）。
* F2をクリックすると、小さな実行ウィンドウ（fbrun）が表示され、実際のプログラム名が表示されます。

以下のセクションでは、これらの各コンポーネントの使用方法と管理方法についての基本的な理解を深めることができます。注：以下のセクションでの「メニュー」という言葉は、デスクトップ上で右クリックしたときに表示されるルートメニューを指します。

## 2.1 デスクトップアイコン

**隠す**。メニュー」→「見えないところ」→「アイコンを切り替える

**削除（アイコン）**：アイコンを中クリックするとiDesktoolが起動します。

**停止**：メニュー＞目立たない場所＞iDeskの切り替え

**管理する**。メニュー＞外観＞デスクトップアイコン

**ヘルプ：**[ウィキで](https://mxlinux.org/wiki/help-files/help-mx-idesktool/)

MXFBのデスクトップアイコンは、2005年に開発されたiDeskによって実現されています。iDeskは、fluxboxなどのミニマムウィンドウマネージャのユーザー向けにデスクトップアイコンを描くために開発されたプログラムです。アイコンは手動で設定することもできますが、グラフィカルなツールの方がはるかに簡単です。MX Linuxの開発者とユーザーは、既存のツールを改良、近代化、拡張して**iDesktool**を作りました。*メニュー > 外観 > デスクトップアイコン。*

このツールは、MX-Fluxboxでのデスクトップアイコンの使用を非常に容易にします。非常にわかりやすいので、使い方についての質問はほとんどないでしょう。

ここでは、デフォルトの「ビデオ」アイコンを例に、デスクトップアイコン（~/.ideskrcで設定）の基本的なマウス操作を紹介します。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **アクション** | **マウス** | **例** |
| 実行 | 左シングルクリック | MXFBのYouTubeチャンネルにオープン |
| 実行する | 右シングルクリック | アクションメニューを開く |
| 管理 | 中段（スクロールボタン）シングルクリック | アイコンにフォーカスしたiDesktoolを開きます。 |
| ドラッグ | 左クリックでホールド、離すとストップ |  |

## 2.2 コンキー

**隠す**。*メニュー＞Out of sight＞Toggle conky*

**削除（コンキー）**。*メニュー＞外観＞コンキー*

**停止**：*メニュー＞視界に入らない場所＞トグルコンキー*

**管理する***メニュー＞外観＞コンキー*

**ヘルプ**： Wikiで[MXコンキー](https://mxlinux.org/wiki/help-files/help-mx-conky/)、[コンキーマネージャー](https://mxlinux.org/wiki/help-files/help-conky-manager/)

MX-Fluxboxのユーザーは、*メニュー＞アピアランス＞Conky*をクリックしてMX Conkyを表示し、そこからConky Managerを起動したり、他のメニューを利用して、MX Linux用のデフォルトのConkyセットを利用することができます。Conky Managerは、基本的な管理方法としては便利ですが、MX Conkyは、MX Linux特有の色の操作など、高度な機能を提供します。

Conky Managerでは、以下の簡単な手順で、コンキーの編集、表示、表示を行うことができます。

* 各コンキーをハイライトしてプレビューを押すと、どのように見えるか確認できます。次の作業に移る前に、必ず各プレビューを閉じてください。
* 基本的なプロパティを変更するには、設定アイコン（歯車）をクリックします。
* 使用したいコンキーにチェックを入れてください。自動でインストールされます。
* 設定ファイルは、~/.conky/というフォルダに、個々のテーマファイルとして格納されています。直感的ではありませんが、リストの中のconkyをハイライトして、編集アイコン（鉛筆）をクリックすることで、編集することができます。

より複雑なコンキータの場合は、コンポジターを使用する必要があります。メニュー」→「設定」→「コンフィグ」→「スタートアップ」をクリックし、コンポジターに関する行のコメントを外して、次のように表示させます。

## 2.3 tint2パネル

**隠す**。*メニュー」→「見えないところ」→「パネルの自動非表示を切り替える*

**削除します**。*Manual: ~/.config/tint2/ から設定を削除します。*

**Stop**: *Manual: "startup "ファイルの行の前にコメント(#)を付ける*

**管理する**。*設定マネージャー＞Tint2マネージャー（ドックとパネルのアイコン*

**ヘルプ**：[ウィキで](https://mxlinux.org/wiki/applications/tint2-panel/)

オリジナルのFluxboxツールバーは、現在のユーザーが期待する機能やデザインとは大きく異なっています。(メニュー＞アピアランス＞ツールバー＞Fluxbox｜Traditional（伝統的）＞Fluxbox｜Traditional（伝統的そのため、MX-Fluxbox 2.2では、"tint2 "と呼ばれる高度な設定が可能なアプリを使って、代わりの "トラディショナル "ツールバーが追加されました。

パネルを変更するには、スタートボタンの横にあるレンチアイコン、またはドックの歯車アイコンをクリックします。これにより、設定マネージャーが起動し、"Tint2 manager "をクリックすることができます。

画面には、*~/config/tint2/*にあるすべてのtint2の設定が表示されます。 MXFBは、非常に異なる設定の小さなセットを提供しているので、それを試してみることができます。

既存の設定を選択するだけでなく、パネルの要素を変更することも可能で、これはtint2の大きな楽しみの一つです。テキストファイルを直接編集するには、上部の「Graphical editor」ボタン、または下部の「Edit」ボタンをクリックします。

グラフィカル・エディターには2つのアプリケーションがあります。

* "Themes "には、ユーザーのロケーションにあるすべてのtint2のコンフィグと、インストール中に持ち込まれたいくつかのコンフィグが表示されます。
* "Properties "は、実行中のコンフィグの機能を表示します。プロパティ "ウィンドウが表示されていない場合は、左上にある小さな歯車のアイコンをクリックしてください。

ここでは、一般的なアクションをいくつかご紹介します。

* ランチャーを追加／削除する。プロパティ "ウィンドウで、左側の "ランチャー "項目をクリックします。右側のパネルには2つの列があり、左側には現在ツールバーに表示されているアプリケーションのアイコンが、右側にはインストールされているすべてのデスクトップアプリケーションのリストが表示されます。
  + **追加**：右カラムのリストから必要なアプリケーションを選択し、中央の「左矢印」アイコンをクリックしてから「適用」ボタンをクリックすると、即座にツールバーに追加されます。
  + **取り外し**：手順を逆にしてください。
* パネルの移動やサイズ変更プロパティ」ウィンドウで、左パネルの「パネル」の項目をクリックし、右パネルでその配置とサイズを選択します。適用 "ボタンをクリックします。

**注意**：新しいテーマを選択すると、クイックランチャーの追加など、以前使用していたテーマで行ったカスタマイズは失われます。まず現在の設定をバックアップして、カスタマイズした内容を新しいテーマに貼り付けられるようにしておくといいでしょう。~/.config/tint2/tint2rcをクリックしてfeatherpadで開き、"tint2rc\_BAK "などの新しい名前で保存してください。そして、バックアップファイルからカスタマイズしたすべての行を、新しいtint2rc設定の適切な場所にコピーします。

## 2.4 ドック

**隠す**。*メニュー」→「見えないところ」→「ドックの自動非表示を切り替える*

**削除／追加（Dockアイテム）を行います**。*メニュー＞外観＞ドックメーカー*

**停止（デフォルトドック）**。*メニュー＞Out of sight＞デフォルトドックの停止*

**管理する***メニュー＞外観＞ドックメーカー*

**ヘルプ：**[ウィキで](https://mxlinux.org/wiki/help-files/help-mx-dockmaker/)

plankのような外部のドックは、しばしばFluxboxと簡単には連動しません。しかし、MXFBにはDockmakerと呼ばれるネイティブアプリがあり、ユーザーは簡単にドックを作成、変更、管理することができます。ユーザーが初めてログインすると、デスクトップに縦型のドックが表示され、その設定は*~/fluxbox/scripts/DefaultDock.mxdk*で行います。

**注**：tint2をドックとして使用することもできます。

## 2.5 ルートメニュー

**Hide**: *デフォルトでは常に非表示*

**Remove/Add（メニュー項目の削除）です**。*メニュー」→「設定」→「Configure」→「Menus*

**Stop**：*開始する行の前にコメント（#）を付ける。*

*session.menuFile:*

**管理する***メニュー」→「設定」→「Configure」→「Menus*

**ヘルプ**セクション3とリンク

rootMenuは、読みやすく、編集しやすく、機能しやすくするために、4つの独立したユニットで構成されています。短いメインメニュー（~/.fluxbox/menu-mx）には、"submenus "というフォルダの中にある3つのサブメニュー（外観、設定、見えないところ）が組み込まれています。

その他のFluxboxコンポーネントについては、次のセクション3で詳しく説明しますので、ここでは、rootMenuの要素を実用的な観点から紹介します。区切り線で囲まれた3つのセクションを見ていきます。

* トップ
  + すべてのアプリ：Debianのようなカテゴリメニュー（必要に応じて更新
  + Recent files：使用された最新のファイルが表示されます（必要に応じて更新してください）。
* 中：いくつかの一般的なアプリ
* ボトム
  + 外観
    - コンキー
    - ドック
    - デスクトップアイコン
    - モニター：小型システムモニター
    - スタイル：ウィンドウ、ツールバー、メニューの装飾
    - テーマ
    - toolbar: ツールバーとパネルの選択
    - 壁紙：回転、ワークスペースごとに分離、選択
  + 設定
    - バックアップ
    - configure: メニュー、statupなどのFluxboxファイル。
    - ディスプレイ：ディスプレイパラメータの変更、調整方法のヘルプ
    - キーボード：11種類の言語に素早く変更可能
  + Out of sight：要素を隠すための便利なコマンド集
  + 残す。
    - refresh: ログアウトしていない場合、設定ファイルの変更後に使用される
    - サスペンド
    - ログアウト
    - リブート
    - シャットダウン

初めての方は、このメニューを一通り見て、その内容やパワー、柔軟性を実感していただくのが良いと思います。特に魅力的なのは、メニューが完全にユーザーのコントロール下にあるという点です。

# 3.フラックスボックス

このセクションでは、従来のFluxboxのセットアップを行いたいユーザーを対象としています。

### 何から始めればいいの？

従来のFluxboxのセットアップを復元するのはとても簡単です。デスクトップ上の任意の場所を右クリックすると、デスクトップメニュー(rootMenu)が表示され、使用することができます。次のような変更が指先でできます。

* 設定＞ツールバー＞Fluxbox：従来のパネルが消え、画面上部にFluxboxツールバーが表示されます。
* 視界外＞キルドック\*。
* 視界の外＞キルコンキスタッチ
* 視界の外 > iDeskとアイコン\*を切り替える

\*永続的な変更のために、"startup "ファイル内の関連する行をコメントアウト(#)してください。設定」→「構成」→「スタートアップ」で、以下のようになります。

#$HOME/.fluxbox/scripts/DefaultDock.mxdk

#$HOME/.fluxbox/scripts/conkystart

#idesktoggle idesk on 1>/dev/null 2>&1 &

それでは、変更されたデスクトップをどのように理解し、使用するかを説明します。

### 

### 上にあるツールバーは何ですか？

この fluxbox ツールバーは、MX ユーザーにワークスペース、開いているアプリケーション、システムトレイ、および現在の時刻に関する情報を提供します。幅や配置は、ツールバーの時計やページャーを中クリック（＝スクロールホイール）して得られるオプションで設定できます。何らかの理由で動作しない場合は、「メニュー」→「設定」→「ウィンドウ、スリット、ツールバー」→「ツールバー」をクリックしてください。高さは ~/.fluxbox/init/ で設定します。

*session.screen0.toolbar.height: 0*

ゼロがある場合は、選択したスタイルで高さを設定することを意味します。それ以外の場合は、20から25の値が快適であることが多いです。

ツールバーには、以下のデフォルトコンポーネントが含まれています（左から右）。

ポケットベル

* ワークスペースを上（右クリック）または下（左クリック）に切り替えることができます。Control + F1/F2/など、Ctrl-Alt + ←/→、またはデスクトップの何もない部分でスクロールホイールを使用するのと同じです。番号と名前は *~/.fluxbox/init* で設定します。"W "は "Workspace "の略です。

アイコンバー

* ここでは、開いているアプリにアイコンが表示され、関連するアイコン（ツールバー自体も含む）を右クリック＞アイコンバーモードで、さまざまなウィンドウオプションを利用できます。 MX-Fluxboxのデフォルトは「すべてのWindows」です。

systemtray AKA systray

* Xfceの通知領域に相当します。デフォルトのコンポーネントは*~/.fluxbox/init*に設定され、systemtrayオプションを持つアプリは起動時にそこに表示されます。

クロック

* 時計を12hまたは24hに合わせるには、右クリックして「12h」または「24h」のどちらか表示されている方をクリックします。うまくいかない場合は、"Edit clock format "を選択してください。
* 24時間：**%H:%M**、12時間：**%I:%M**。
* デフォルトは12時間制で、日付は日/短月形式**：%I:%M %b %dです**。他にも多くの時刻／日付オプションがあります[： https://mxlinux.org/wiki/other/time-formats-in-scripts/](https://mxlinux.org/wiki/other/time-formats-in-scripts/)

‾/.fluxbox/init/にあるツールバーコンポーネントは、デフォルトでこのように設定されているので、移動や削除が可能です。

*ワークスペース名、アイコンバー、システムトレイ、時計*

### **ツールバーをWindowsのようなレガシーシステムに近づけるにはどうしたらいいですか？**

メニュー」→「外観」→「ツールバー」→「トラディショナル（tint2使用）」をクリックします。

### デスクトップの不要なアイテムを処分するにはどうしたらいいですか？

メニュー > アウトオブザサイト > ...

このエントリーには

* プログラム全体を停止させる実際のキルエントリです。次回のログイン時には、スタートアップファイルで有効になっていたものが、デフォルトのドックを除いて再び表示されますが、これは無効になります。
* デフォルトのドックを削除するためのディセーブル・エントリーです。
* プログラムを終了させたり、再起動させたりできるトグルエントリー。

### メニュー項目を変更・追加するにはどうすればいいですか？

メニュー」→「設定」→「構成」→「メニュー」と進みます。構文は次のとおりです。[カテゴリ] (名前) {コマンド} - 大括弧、小括弧、中括弧を正しく使用してください。

例1：「ミュージック」をDeaDBeeFではなくClementineを開くように変更する

* Music」の文字がある行を探す（必要に応じてCtrl+Fを使用する

(音楽) {deadbeef} [ exec] (音楽)

* コマンド部分の "deadbeef "という単語をダブルクリックしてハイライトさせ、"crlementine "と入力して保存すると、このような結果になります。

( exec) (音楽) {clementine}。

* メニュー」→「残す」→「更新」をクリックすると、新しい設定が使用されます。

例2：メニューにSkypeを追加する

* この例では、「Communicate」という新しいカテゴリーを共通アプリのセクションに追加したいと仮定し、そこに入力します。
* サブメニューのコマンド（下記参照）を使ってカテゴリーを作成し、新しい行を導入して、パターンに従ってください。[exec] (メニュー項目) {command}.
* 結果は以下のようになります。

[サブメニュー] (Communicate)

[exec] (Skype) {skypeforlinux}を使用しています。

[終了]

* メニュー > リーブ > リフレッシュ

必要に応じてアプリケーションファインダー（F6）を開き、対象となるエントリを右クリックして「編集」を選択し、メニューの正しいフルコマンドをコピーしてください。

### その他、ウィンドウについて知っておくべきことはありますか？

* サイズ変更変更したい角の近くでAlt+右クリックし、ドラッグします。
* 移動：Alt+左クリックしてドラッグ
* スティック：左上の小さな四角を使って、ウィンドウを現在のデスクトップに限定します。
* オプション：ウィンドウの上部にあるツールバーを右クリックします。特に価値があるのは、サイズと場所を記憶するように選択する機能です（*~/.fluxbox/apps*に記録）。
* タブ機能：あるウィンドウのタイトルバーをCtrlキーを押しながらクリックし、別のウィンドウにドラッグ＆ドロップするだけで、複数のウィンドウを上部にタブがある1つのウィンドウにまとめることができます。再び分離するときは逆の手順で行います。

### メニューにスタイルが表示されていますが、これは何ですか？

スタイルは、ウィンドウやツールバーコンポーネントの外観をどのように生成するかを fluxbox に伝えるシンプルなテキストファイルです。Fluxbox は */usr/share/fluxbox/styles/* に多くのスタイルを同梱しており、Menu > Look > Style で表示されます。また、"fluxbox styles" で検索すると、より多くのスタイルが見つかります。

スタイルには背景画像を含めることができますが、MX-Fluxboxでは、メニュー＞設定＞構成＞オーバーレイのトップラインでデフォルトでブロックされています。スタイルが背景を決定できるようにするには、ラインの前にハッシュマークを置いて、次のようにします。

*!次の行は、スタイルが背景を設定するのを防ぎます。*

***#****バックグランド: なし*

あるスタイルを気に入ったが、特定の特徴を変更したい場合は、そのスタイルを~/.fluxbox/stylesにコピーし、名前を変更してから変更してください（下記の「リンク」にあるUbuntuスタイルガイドを参照してください）。このフォルダには、MXで使用するために変更されたfluxboxスタイルがいくつかあります。

### テーマとはどのようなもので、どのように管理すればよいのでしょうか？

MX-Fluxboxのテーマは、GTK 2.0のテーマです。いくつかのテーマはデフォルトでインストールされていますが、その他のテーマはウェブ検索で見つけることができます。GTKテーマは、パネルの色、ウィンドウやタブの背景、アプリケーションがアクティブなときと非アクティブなときの見え方、ボタンやチェックボックスなどの項目を制御します。テーマには、非常に暗いものから明るいものまであります。

MX-FLUXBOXのデフォルトテーマは[WHAT?]です。これは、デスクトップ上で右クリックして、メニュー＞外観＞テーマを表示することで変更できます。テーマ、アイコン、フォントなどのセレクタが表示され、他の可能性を見て選ぶのがとても簡単です。

### 一部の文章が読めないのですが、なんとかなりませんか？

テーマで使用されるフォントは、テーマセレクタで調整することができます。MX-FluxboxのデフォルトはSans 11です。~/.fluxbox/overlayファイルを使用することで、より詳細なコントロールが可能です。例えば、テキストを全体的に大きくするために、次のようなコマンドを試してみることができます。

# fonts------------------------------------------  
menu.frame.font:PT Sans-12:regular  
メニュー.タイトル.フォント:PT Sans-12:regular  
ツールバー.時計.フォント:PT Sans-11:regular  
ツールバー.ワークスペース.フォント:PT Sans-11:regular  
toolbar.iconbar.focused.font:PT Sans-11:regular  
toolbar.iconbar.unfocused.font:PT Sans-11:regular  
window.font:Lato-9

その他のフォントオプションについては、このドキュメントの最後にあるリンクを参照してください。

### **壁紙の**変更は可能ですか？

まず、オーバーレイファイルが背景を決定するスタイルをブロックしていることを確認してください。次に、「メニュー」→「外観」→「壁紙」→「選択」をクリックすると、利用可能な選択肢が表示されます。名前が "mxfb-"で始まる壁紙には、MX-Fluxbox のロゴが入っています。メニューから表示されるリストには、ユーザー背景*（~/.fluxbox/backgrounds*）とシステム背景*（/usr/share/backgrounds）*が水平線で区切られて表示されます。この設定により、ユーザーフォルダに背景を追加した後、メニューから選択できるようになります。

### どのような端末がありますか？

* F4（またはメニュー＞ターミナル）＝ドロップダウンXfce4-terminal
* メニューまたはF2：roxterm

### 独自のキーストロークの組み合わせを使用できますか？

はい。多くのキーは、メニュー＞設定＞設定＞キーにデフォルトで表示されています。いくつかのキーの名前は少しわかりにくいです。

* Mod1 = Alt
* Mod4 = ロゴキー(Windows, Apple)

More: <http://fluxbox.sourceforge.net/docbook/en/html/c296.html>

MX-Fluxboxには6つの専用ファンクションキーがあります（変更するには*キー*ファイルの上部を参照してください）。

* F1:MX-Fluxboxのドキュメント
* F2：クイックアプリランナー "[rofi](https://mxlinux.org/wiki/help-files/help-rofi/) "でコマンドを実行する
* F3：ファイルマネージャー
* F4: ドロップダウンターミナル
* F5: MXツール
* F6: すべてのアプリ

### どのようなスクリーンオプションがありますか？

* 明るさ：システムトレイのバッテリーアイコンを右クリックします。
* Capture: ドックにある専用のアイコンがmxfb-quickshotを実行します。もしPrint Screen（別名Print、PrtScなど）キーがあれば、それも使えるはずです。

### スリットについての記事を読みましたが、それは何ですか？

スリットは元々[Dockapps](https://en.wikipedia.org/wiki/Dockapps)のコンテナとして考えられたものですが、MXFBでは主にDockに使用されています。デスクトップ上の様々な場所に配置することができます。

* 左上、中央上、右上
* 左センター、右センター
* 左下、左下、中央、右下

このターミナルコマンドで、dockappsのデフォルトレポを検索することができます。

*apt-cache search dockapp*

レポにある多くのものは、うまく機能しないかもしれませんが、見てみる価値はあります。

apt-cacheで検索しても出てこない、とても興味深くて便利なdockappが、MX-Fluxboxにデフォルトでインストールされているモニタースタック[**gkrellm**](http://gkrellm.srcbox.net/)です。メニュー > システム > モニターをクリックすると利用でき、多くの設定オプション (トップラベルやチャートの1つを右クリック)、多くの[スキン、](http://www.muhri.net/gkrellm/nav.php3?node=gkrellmall&sort=added&conf=DESC)多くの[プラグイン](http://gkrellm.srcbox.net/Plugins.html)があります。いくつかのスキンはデフォルトでインストールされており、Shift-PageUpをクリックして確認・選択することができます。便利なプラグインは repos の **gkrellweather** からインストールでき、MX repos のバージョンがインストールされているとうまく動作します。

# **6**.リンク

manファイル（ターミナルまたは <https://linux.die.net/man/>）。

* フラックスボックス
* fluxbox-keys
* fbrun
* フラックススタイル
* fluxbox-remote

<http://fluxbox.sourceforge.net/docbook/en/pdf/fluxbook.pdf>

基本的なハンドブック、やや古いがまだ使える

<https://bbs.archlinux.org/viewtopic.php?id=77729>

例を挙げての一般的な説明が良い

<https://wiki.archlinux.org/index.php/Fluxbox>

いくつかのコマンドはArch特有のものです。

<https://wiki.ubuntu.com/HowToFluxboxStyles>

<https://ubuntuforums.org/showthread.php?t=617812>

フラックスボックスキーに関する優れたスレッド

<https://wiki.debian.org/FluxBox>

<https://wiki.debian.org/FluxboxIcon>

<http://fluxbox.sourceforge.net/docbook/en/html/chap-tabs.html>

ウィンドウのタブ化。

<https://github.com/jerry3904/mx-fluxbox>

MX-FluxboxのGitHubレポ

<https://mxlinux.org/wiki/help-files/help-mx-fluxbox/>

MX-FluxboxのWikiエントリ

<https://bit.ly/2Sm1PJl>

YouTubeMX-FLUXBOX

**v. 20210805**